

東雲だより2015

いよいよ桜の開花が
せまってきました
寒暖の差が大きくなってます
体調管理に気をつけて！



今月のトピックス スマートグリッド特集

- ①2月研修会および見学会報告
- ②スマートグリッド/スマートコミュニティとは
- ③荒尾先生寄稿「マンション北側居室の冷房」
- ④ラボ紹介「ダイキンソリューションプラザ/フーハ東京」



東雲のスマートハウス内に省エネ住宅ポイント制度の解説パネルを貼付しました。

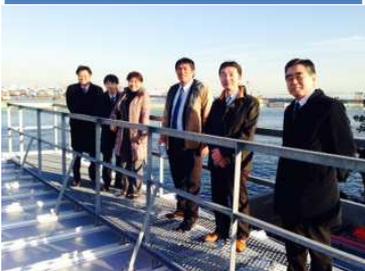
2月研修および見学報告



JBN研修



北東北みらい会



東京ガス様見学



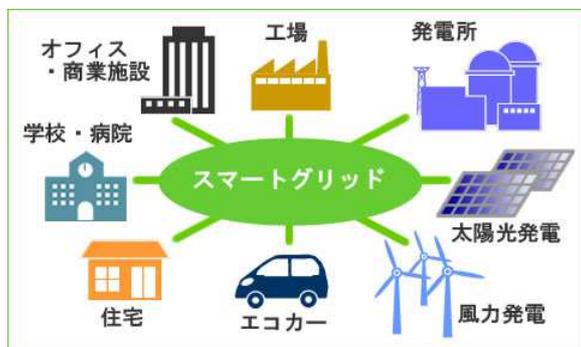
インストール研修

2月研修会、見学会の実績をご報告します

- 2/ 3 インストール研修システムバス
- 2/ 4 リンクシステム様見学会
- 2/ 7 リンナイ給湯器研修検討会
- 2/ 12 メイスイ様見学研修会
- 2/ 13 JBN研修打ち合わせ
- 2/ 16 東京ガス神奈川リビング見学会
- 2/ 17 インストール研修エアコン施工
- 2/ 18 南東北みらい会見学研修会
- 2/ 19 JBNエアコン施工研修
- 2/ 20 北東北みらい会見学研修会

スマートグリッド/スマートコミュニティとは

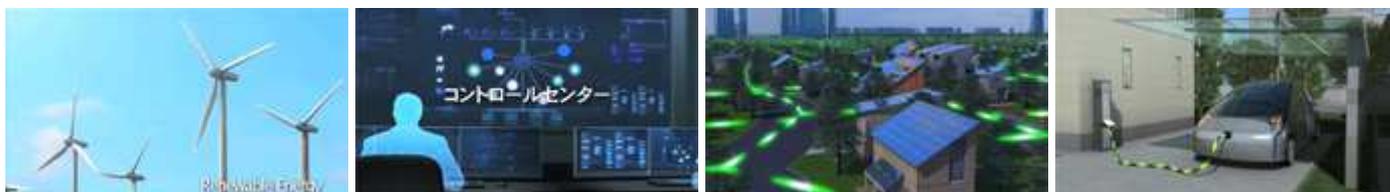
スマートグリッド (smart grid) とは、**スマートメーター**等の通信・制御機能を活用して停電防止や送電調整のほか多様な電力契約の実現や人件費削減等を可能にした電力網である。現在、実用化に向け、小規模な電力網で実証実験が行われている。(北九州市、柏市、横浜市、藤沢市他)



エネルギーの消費が増え続ける現代。石油など化石燃料の価格が上昇し、地球温暖化の問題も深刻です。

これからは、太陽光や風力など再生可能エネルギーを最大限活用し、一方で、エネルギーの消費を最小限に抑えていく社会が必要です。

それを実現するのが家庭やビル、交通システムをITネットワークでつなげ、地域でエネルギーを有効活用する次世代の社会システム。**スマートコミュニティ (スマートシティー)** です



スマートコミュニティでは風力や太陽光などの再生可能エネルギーが、住宅、ビル、工場、使っていない土地などに大量導入され、自分たちで使うエネルギーを自分たちで作ります。

しかし、自然を利用した発電は天候によって発電量が変化します。一方、電力の消費量も、刻々と変わります。

スマートコミュニティでは変化する電力の需要と供給をITによってコントロールし、無駄なく安定した電力の活用を可能にしていきます。

スマートコミュニティの核となるコントロールセンター。地域のエネルギー需給の実績や気象情報を元に今後の需要や発電量を予測していきます。

その予測に基づき、大規模発電所が効率よく発電、需要の大きな部分を再生可能エネルギーなどが補います。

コミュニティの中では、エリア間でエネルギーを融通し合って効率的に使います。たとえば昼間。住宅地で余った太陽光発電による電力をオフィスエリアに融通して活用するなど、コミュニティ全体でバランスよくエネルギーを利用していきます。

我慢の省エネから、エネルギーの見える化による「気づく省エネ」へ。

さらに、家計にプラスになるように自動的にコントロールしてくれる「お任せ省エネ」が実現します。

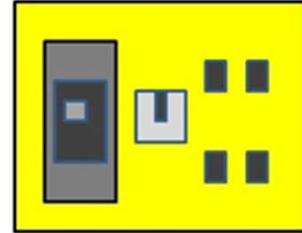
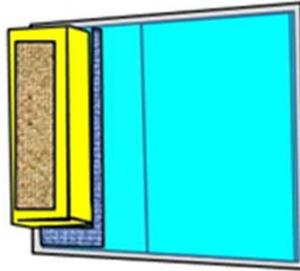
(経済産業省ホームページから抜粋)

「マンション北側居室の冷房」

一級建築士 荒尾 博

昭和時代のマンションの特徴として、北側廊下、南側ベランダで、居室は南側に居間と和室、中央にキッチン、ダイニング、浴室、洗面、トイレなどで構成し、北側中央に玄関、左右に居室のあるタイプのマンション(画1)が意外と多かったのですが、問題は前回述べたようにエアコンのことを考えていなかったのではないかとこのマンションが多いのです。

少なくとも前回お話ししたようにエアコンの室外機が置ければ良いのですが、そんなスペースが無い場合は、どうすればいいのでしょうか？



画1 廊下に室外機は無理 画2 窓付きエアコン 画3 マンションの分電盤は小さい

そこで登場するのが窓脇に取り付けられるエアコンです。能力的には6畳用くらいですが、多くの場合、必要な居室は6畳以下で5畳以下も多いので問題はありません。

しかし、設置する場合の問題は無いのかというと、大きくは7つほどあります。

- ①一つは騒音振動です。機器の中にはヒートポンプやファンモーターなど全てがコンパクトに組み込まれていますので、振動も騒音も発生しやすく、且つ窓枠を利用しての設置ですから機器の固定度は低く、サッシ全体で振動する可能性があり、隣家とのトラブル例があるようです。
- ②雨水の浸入です。マンションの場合は廊下がありますので通常の雨では問題は少ないと思いますが台風など豪風雨の場合に窓枠との隙間などから漏れる可能性があります。
- ③防犯です。設置方法にもよりますが、窓が開いている状態での使用ですからサッシには開けた状態で鍵をかけられるようにする必要があります。(100円ショップでも売っています。)
- ④設置では、画1のように廊下側に面格子が付けてあれば、防犯は良いのですが、今度は窓枠から外へ出っ張ることが出来ません。窓の内部に出っ張る関係で邪魔になるのです。もっとも廊下に突き出せないですが…
- ⑤そして、最後に大きな問題としてドレン排水の問題です。ドレンから出る排水で廊下を濡らしてしまうことです。前回のように長期修繕時に廊下に溝を付けて排水路を確保していれば良いのですが、画1のように廊下幅も狭く専用溝が無い場合が多く、外側にペットボトルを置いて貯めておられるケースがあるものの美観問題があり、マンション管理規定の違反になると思います。解決策ですが、今のところ冷暖房ではないものの冷房専用機ではノンドレンタイプは発売されています。画1のようなマンション廊下を歩くと窓ガラスの内側にエアコンが設置されているのが見られます。仕組みは放熱アルミフィンにドレン水を掛けて蒸発させるのです。ただし、冷暖房については存在してないようです。画1の様なマンションでは廊下側(北側)の居室は6畳以下のように、上下左右が住戸のためか、オイルヒーターなどでも十分だそうでむしろ夏の暑さが大変とのことですからお奨めしても良いかも知れません。また、まれに石油ストーブを置かれている場合もありますが、マンションは気密性がよく、且つ狭い部屋での使用は安全性から問題なのでリフォームなどで遭遇した場合は、注意喚起したいものです。
- ⑥マンションの電気容量の問題で、画3の分電盤のように配線用のブレーカーが4箇所など少ないケースが多いのですが、つまり、30アンペアなど容量が少ない場合があります。一つの系統で作動した場合や他のエアコンと同時使用でブレーカーが落ちる可能性があります。
- ⑦同時使用容量を増やすために契約アンペアを変更することは出来ますが、各戸の使用できるアンペアもマンション全体の問題も絡んで規制されている場合があります。そうなると各部屋のエアコンが同時に使えない可能性もありますから、販売設置を行う場合、この辺をよく調べて説明する必要もあると思います

新宿NSビル1階にあるダイキン・ソリューションプラザ「フーハ東京」に行ってきました。
住宅用ゾーンと業務用ゾーンに分かれていて見るだけでなく、空調そのものを勉強でき、体験できる施設になっています。

住宅用ソリューションゾーンは、空気清浄機、ルームエアコンやエコキュートなど生活に身近な製品を展示し、最新の機能を体験できます。
業務用ソリューションゾーンは、店舗エアコンからアプライド製品まで幅広い機器とネットワークを利用したエネルギーマネジメントシステムを展示。新規から入れ替え更新、運用に至るまでトータルでご提案致します。

東京都新宿区西新宿2-4-1新宿NSビル1F
TEL 03-5325-1780
開館時間 10時～18時
休館日 毎週水曜日、お盆・年末年始



東雲だより 3月号”編集後記

☆ドルチエ☆

何でも手作り

身に凍みる寒さも一段落して来て、やっと越冬終了を確信している今日この頃です。徐々に陽が長くなって行く感じも好きです。良いですね、季節が巡るのって。

さて、春が近づくと色々やる気が出て来るもので、日頃から殆ど自炊で充実した食生活を送っている節約家の私ですが、最近3時のおやつ作りにも目覚め始めました。バゲットを1本買っても余ってしまう事があって、公園のハトに食べてもらうのもそれはそれで良かったんですけど、どうにか自分で食べ切る方法は無いものか？と考えていました。そして思い出した活用術『パンの残りでラスクを作る！』

浪人中にパン屋でバイトしていた時に、売れ残ったバゲットを薄く切ってバターを塗って砂糖をまぶしてオーブンで焼いていたのを思い出して、早速作ってみました。

狭いミニキッチンで今はオーブンもトースターも持っていないので、代わりにフライパンでゆっくりあぶって乾燥。これこそ手間隙です。でも頑張った甲斐あって本当に美味しいラスクが完成しました！サクサクでコーヒーとの相性が抜群です！

素朴なおやつでも、手作りって一層美味しく感じられて嬉しいですよ☆そして何より余り物で作れちゃうのがポイント。色々な意味でも“オイシイ”ラスクでした。

次は何を作ろっかな～♪



↑余ったバゲット



↑お手製ラスク

佐藤 深雪

お問い合わせは

みらいエコリフォームセンター

〒135-0062 東京都江東区東雲2-9-7 東京配送センター内
TEL.03-3527-5900<代> 営業日▶月～金9:00～17:00 土:応相談

●お問い合わせは
TEL.03-3527-5628 FAX.03-3527-6070

